

天狗滝

高さ 8m の天狗滝は、菊池溪谷の中で大きな落差と最大級の音量を誇る滝で、階段状の岩盤の上を水が流れ、下の竜ヶ淵に流れ込む。淵にかかる橋からは滝を一望することができ、両岸の遊歩道からも見るができる。

かつて天狗滝は、天狗が生息するのに最適な環境とされる鬱蒼とした藪に覆われ、ほとんど見えなかった。天狗とは、修験道と関係した、鼻の長い妖怪のような伝説上の生き物である。数百年前、この滝は修験道の信者が精神修養のために長期間、大自然にこもるための修行場の一部であったと考えられている。近くの山で修行する信者は、時折、天狗の滝に立ち寄り、冷たい水で身を清めたという。